日医特定健康診査システム

ORCA PROJECT

結果データ取り込みマニュアル

(HL7形式:特定健診、CSV形式:検査結果)対応

Version 2.0.0 対応版

2013年03月15日

目次

1.	- 日医フォーマット CSV 取込み	. 3
	1.1. 結果データ取り込み用フォーマット	. 3
	1.2. 取り込み用検査結果データ(入力例)	. 6
2.	結果データ取り込み処理フロー	. 7
3.	結果データ取り込み操作方法	. 8
	3. 1. 事前準備	. 8
	3.1.1.健診パターンを作成します。	. 9
	3.1.2. 健診パターンの取込み用検査項目の登録	10
	3.1.3. 健診パターンの取込み用検査項目の登録	11
	3. 2. 結果データ取込み	13
4.	検査依頼書印字手順	16
	4.1. 検査依頼書の印字までの手順	16
5.	肚7ファイルについて	18
	5.1. 出7 ファイル仕様	18
	5. 2. HL7 フォルダ命名規則	19
	5.3. 出7 ファイルデータ詳細	20
6.	HL7 データ取り込み処理フロー	26
7.	HL7 データ取り込み操作方法	27
	7. 1. メインメニュー	27
	7.2. 検査データ、HL7 ファイル取り込み画面	28
	7.3. 検査結果データ取り込み画面	29
	7.4 保険者選択一覧	30
	7.5 支払代行機関選択一覧	31
	7.6 健診パターン選択一覧	32
	7.7 メッセージボックス	33
8.	その他注意事項	34
	8.1. zip ファイルを取り込む場合	34
	8.2. 取り込みデータに関して	34

- 1. 日医フォーマット CSV 取込み
- 1.1. 結果データ取り込み用フォーマット
- 1. ファイル定義
 - ①ファイル形式: CSV形式(カンマ区切り)ファイル。 文字コードはShift JISコードとする。
 - ②ファイル名: KENSADATA_yyyymmddhhss.txt
 - ※yyyymmddhhssは作成日時
 - ※ファイルは拡張子「.TXT」又は、「.txt」又は、「.CSV」又は、「.csv」形式とする。
 - ③フィールドの値: すべてダブルクォーテションで括る(入力例を参照の事)。
 - ④レコードの構成: 先頭行にヘッダレコードを含めない。

1受診者1レコードを出力し、同一受診者中(検査機関キー)の属性情報は全て同じ内容が出力される。

改行コードはCR・LF (0x0d・0x0a) とする。

取り込み用レイアウトについては、次ページを参照ください。

結果(属性情報)フォーマット -ヘッダー部-

項目	周1年1月報) ノオーマ		バ	格納形式				検査依
78.11		属性	イト数	TEM INDEX	入力例	必須	備考	賴書
属性情報	検査機関名(識別 名)	半角	10		"KENSA"	0	固定	
	健診実施機関番号	半角	10		″131234567890″	0	機関番号(先頭上2桁 県番号)	予備欄等
	健診実施機関名	全角	20		"ХХХ診療所"	0	健診実施機関名	
	検査受付日	半角	8	YYYYMMDD	"20080401"		(検査機関受付日) yyyymmdd	
	検査受付番号 (受付 I D等)	半角	8	999999999	″12345678″		(検査機関受付番号) 9999999	
	健診実施年月日	半角	8	YYYYMMDD	"20080401"	0	採取日 (西暦変換)	採取日欄
	受診者受付番号	半角	8		"A0123456"		健診実施機関の受診 者管理番号 (カルテ番 号等)	カルテ番 号欄
	受診券整理番号	半角	11	99999999999	"12345678901"	0 **	受診券整理番号 (左詰 め)	患者 I D
	氏名	半角	17	x x x x x x x x x x x x x x x x x x x	" トクテイケンシン "	0	依頼書記載の健診受 診者カナ氏名:スペー スなし左詰め	氏名欄
	生年月日	半角	7or8	GYYMMDD 又は YYYYMMDD		° **	生年月日 西暦又は、和暦 ⇒G:元号 明治:M、 大正:T、昭和:S、平 成:H	生年月日欄
	性別	半角	1	1		0 **	1:男性、2:女性	性別欄
	乳び・溶血	全角	10				乳び/溶血	
	食前/食後	全角	10				食前/食後 30分 記 載なしの場合 は'△'	コメント欄等
検検査査	検査項目コード	半角	17		"1A02000000190111	0	JLAC10 コードを使用	
項 目 目	検査項目名称	全角	30		"尿糖定性"		検査項目名称	
情 報 報	実施区分	半角	1		″1″	0 **	0:未実施、1:実施、 2:測定不能	
1	異常値区分	半	1		""		H:高値 / L:低値	

			角					/!:異常値	
		結果値形態	半	1		""		E:以下 / L:未満 / U:	
			角					以上	
		検査結果	半	14		"_"		本仕様3. レコード仕	
			角		_	_	0	様に準拠すること	
		単位	全	16		""		本仕様3. レコード仕	
		平 业	角	10				様に準拠すること	
		表示基準値	全角	16		" _"		JLAC10 コードを使用	

~ 数値項目(身長、体重等)が取り込み対象です。

コード値(尿蛋白1: -、2: \pm 、3: +、4: + +、5: + + +)、文字列(自覚症状所見等)は取り込みができません。 ※取り込めない項目(追加健診は省略)

業務歴,既往歴,具体的な既往歴,自覚症状,自覚症状所見,他覚症状,他覚所見,その他(家族歴等),視診(口腔内含む),打聴診,触診(関節可動域含む),採血時間(食後),尿糖,尿糖,尿蛋白,尿蛋白,尿潜血,尿潜血,尿洗渣(所見の有無),尿沈渣(所見),貧血検査実施理由,心電図(所見の有無),心電図所見,心電図実施理由,診断をした医師の氏名,医師の診断(その他),診断をした医師の氏名,服薬1(血圧),服薬1(血圧)(薬剤名),服薬1(血圧)(実施理由),服薬2(血糖),服薬2(血糖)(薬剤名),服薬2(血糖)(実施理由),服薬3(脂質),服薬3(脂質)(薬剤名),服薬3(脂質)(実施理由),既往歴1(脳血管),既往歴2(心血管),既往歴3(腎不全・人工透析),貧血,喫煙,20歳からの体重変化,30分以上の運動習慣,歩行又は身体活動,歩行速度,1年間の体重変化,食べ方1(早食い等),食べ方2(就寝前),食べ方3(夜食/間食),食習慣,飲酒,飲酒量,睡眠,生活習慣の改善,保健指導の希望,生活機能問診1,生活機能問診2,生活機能問診3,生活機能問診14,生活機能問診15,生活機能問診16,生活機能問診17,生活機能問診10,生活機能問診18,生活機能問診19,生活機能問診19,生活機能問診19,生活機能問診19,生活機能問診19,生活機能問診19,生活機能問診19,生活機能問診10,生活機能問診19,生活機能問診10,生活機能問態性知识的に対常は能能的知识的に対常は能能的に対常に対常的に対常に対常に対常的に対常性知识的に対常に対常に対常に対常に対常に対常に対常に対常に対常性知识的に対常に対常に対常に対常に対常に対常

検査	検査項目コード	半角	17	"3A015000002327101"	0	JLAC10 コードを使用
項目	検査項目名称	全角	30	"アルブミン"		検査項目名称
情報	実施区分	半角	1	″1″	0 **	0:未実施、1:実施、 2:測定不能
22	異常値区分	半角	1	″H″		H:高値 / L:低値 /!:異常値
	結果値形態	半角	1	""		E:以下 / L:未満 / U: 以上
	検査結果	半角	14	"4. 0"	0	本仕様3. レコード仕 様に準拠すること
	単位	全角	16	"mg/ d L"		本仕様3. レコード仕 様に準拠すること
	表示基準値	全角	16	"3. 9-4. 9"		JLAC10 コードを使用

【補足説明】

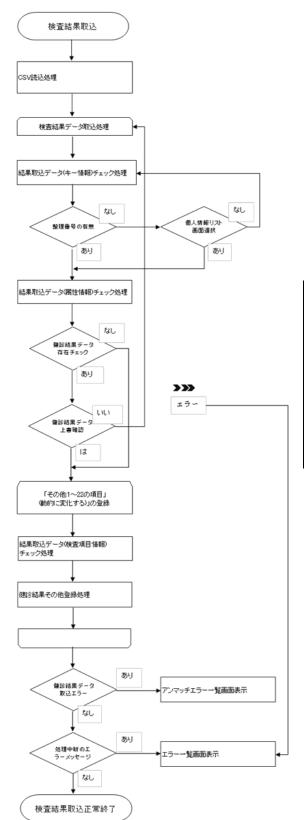
- 1:取込み対象となる検査項目は、「検査結果」となる。
- 2:検体コメント(乳び・溶血)を表す文字列をセットする。 (乳び・溶血は検査報告書として報告する場合がある)
- 3:検査項目情報(1)~(10)は特定健診必須項目。(11)~(13)は特定健診詳細項目。

(14)~(22)は非特定健診項目として契約された項目のみ出現する。

- 4:○※ 受診券整理番号、生年月日、性別について
 - a. 受診券番号がある場合: 生年月日、性別は必須項目とならない。
 - b. 受診券番号がない場合: 生年月日、性別は必須項目となる。
- 5:○※ 検査項目情報の実施区分について
 - a. 実施区分が 「1: 実施」で結果値が空値の場合、「0: 未実施」として取込む。
- 1.2. 取り込み用検査結果データ (入力例)
 - ※項目は全て、「""」(ダブルコーテーション)で括ること。
 - ※実施していない検査項目は、記述しないこと。
 - OK 例) "3F015000002327101", "中性脂肪(TG)", "1", "", "112", "MG/DL", "50 149"
 - NG例)"3F015000002327101","中性脂肪(TG)","","","","","","",""

※複数レコードある場合は、改行コード※(CR・LF (0x0d・0x0a))で分けること。OK 例) "KENSA", "0000011111"...(略)(改行コード)"KENSA", "0000011111"...(略)(改行コード)

2. 結果データ取り込み処理フロー

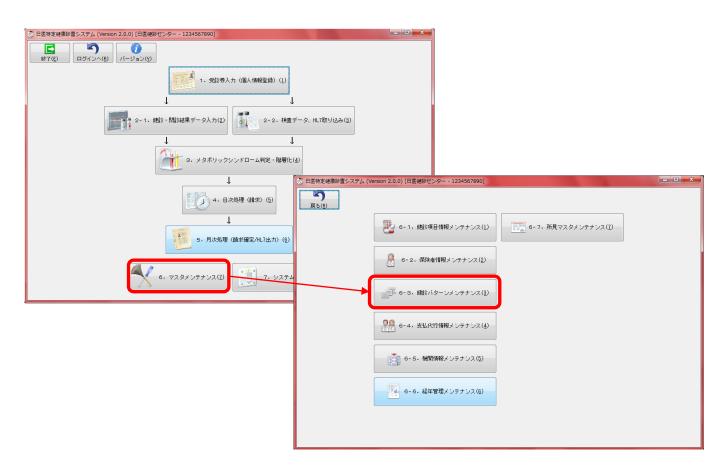


※取込む:○、取り込まない:×、エラーメッセージ:Error								
		結果値あ						
	DB に結果値あり	り	結果値なし					
未実施	×	Error	0					
測定不	確認メッセージ表							
能	示	Error	\circ					
	確認メッセージ表		未実施として取り込					
実施	示	\circ	む					

3. 結果データ取り込み操作方法

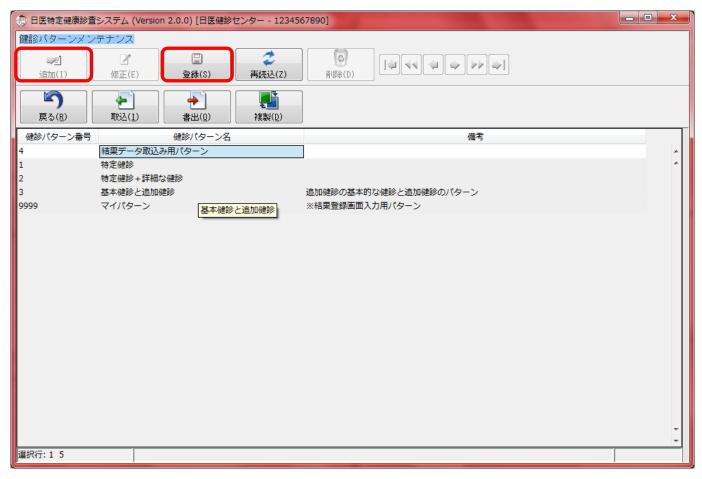
3.1. 事前準備

結果取り込みを行う前に、事前準備として、取り込み用パターンを作成します。



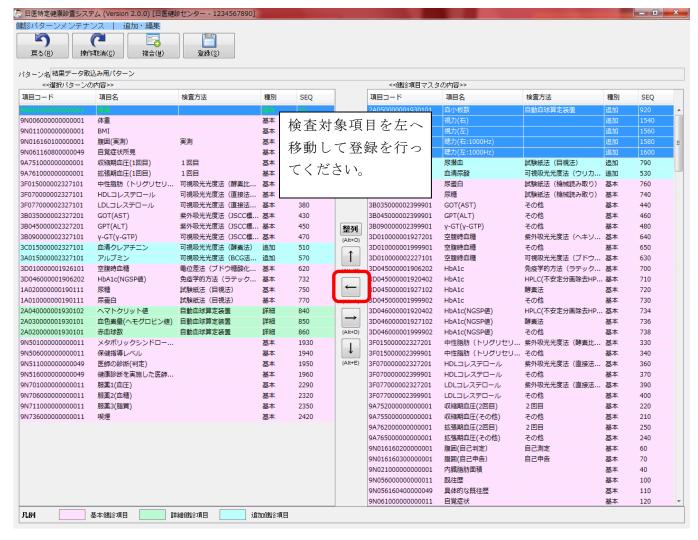
メインメニューから「6. マスタメンテナンス」 \rightarrow 「6. 3. 健診パターンメンテナンス」 \wedge 遷移します。

3.1.1. 健診パターンを作成します。



「追加」ボタンを押して、新規に結果データ取り込み用パターンのパターン名を入力して 「登録」ボタンを押して下さい。

3.1.2. 健診パターンの取込み用検査項目の登録



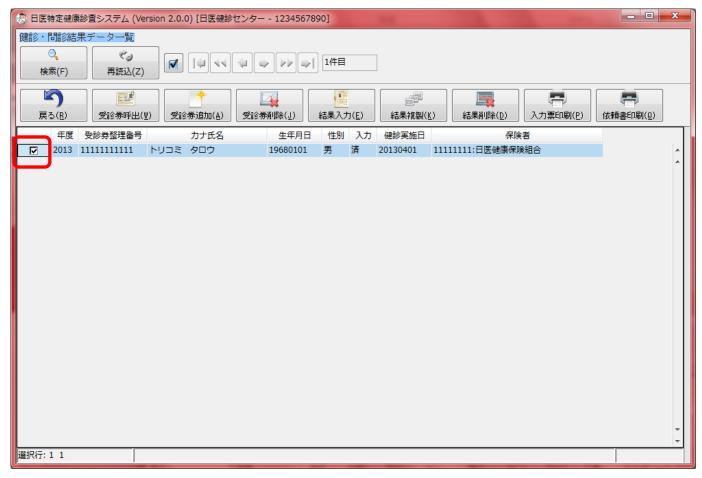
パターンを編集後、「登録」ボタンを押して下さい。

※使用する「健診パターン」には、必ず取込む検査結果の検査項目を含めて下さい。 健診パターンに検査結果の検査項目を含めない場合、結果取り込みをできません。 取込み用パターンサンプルを Web サイトで公開します。

http://ftp.orca.med.or.jp/pub/tokutei/d1/KENSADATA_20130401.txt

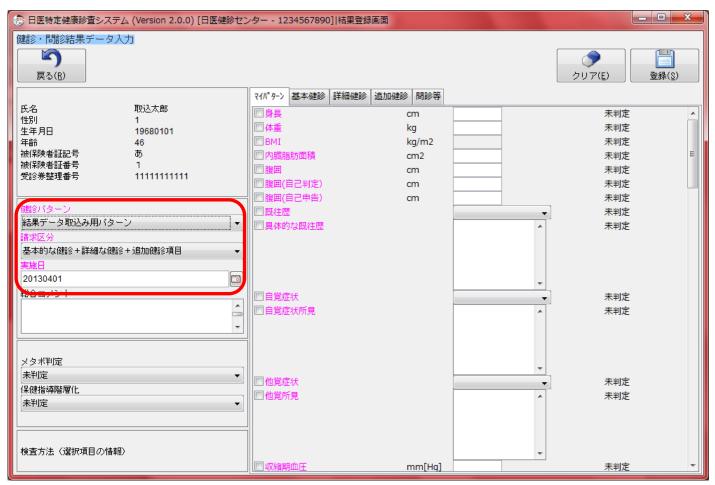
当該パターンを取込み後に健診項目の過不足分の修正を頂ければ、そのまま使用できます。

3.1.3. 健診パターンの取込み用検査項目の登録



対象(結果取込み)の受診者を選択し、結果データ入力ボタンを押します。

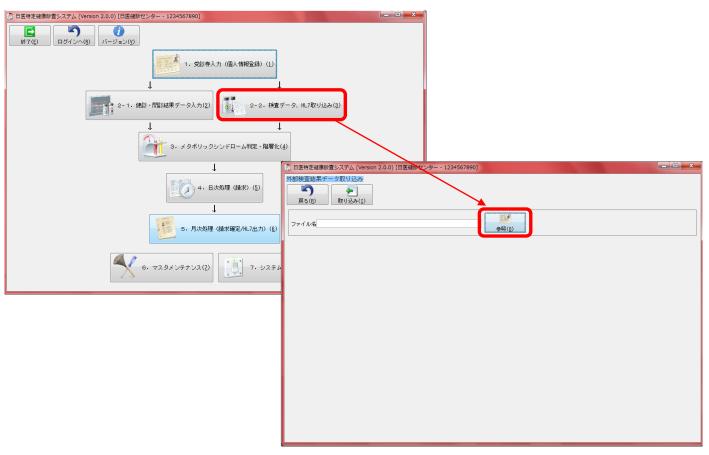
仮登録を行います。



作成した健診パターン、健診実施日、請求区分(検査結果の健診項目に合わせ選択)を入力し、 「登録」ボタンを押します。

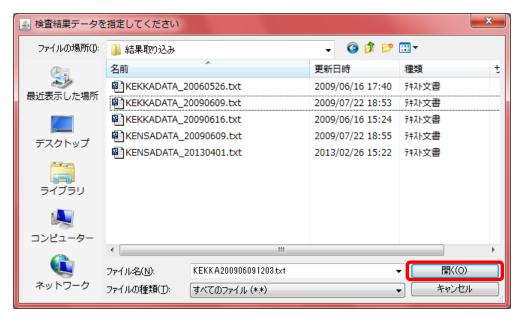
3.2. 結果データ取込み

結果取り込みを行います。

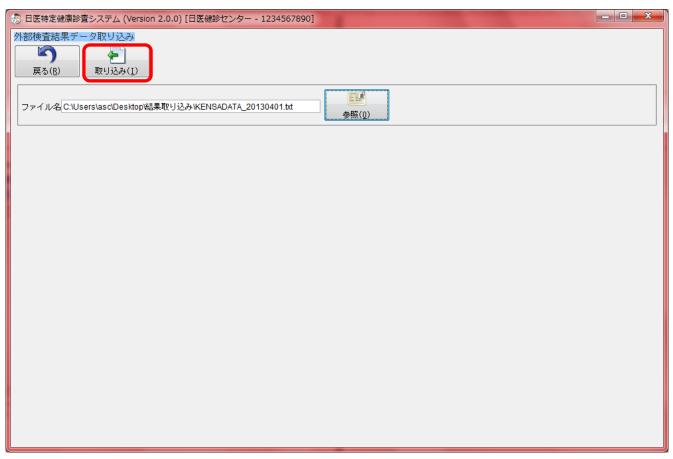


メインメニューから「2-2. 検査データ取り込み」へ遷移して「参照」ボタンを押します。

ファイル指定用のダイアログ画面が表示されます。

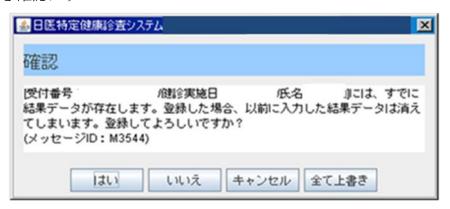


取り込むファイルを選択後「開く」ボタンを押します。



ファイル名の欄に選択したファイル名が表示されていることを確認の上、「取り込み」ボタンを押します。

結果データ上書き確認メッセージ



すでに登録済みのデータが存在しているときは、上記のようなメッセージが表示されます。

取込みデータを1件ずつ確認して進める場合→「はい」 取込まない場合→「いいえ」 取込みをキャンセルしたい場合→「キャンセル」 取込みデータを一括で行い、メッセージを省略したい場合→「全て上書き」

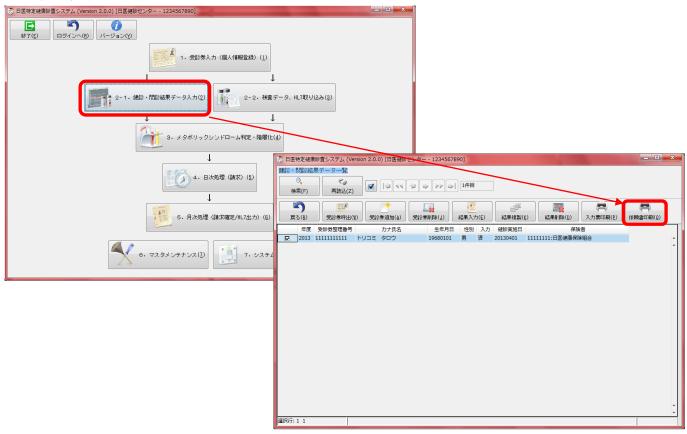
結果データ正常メッセージ



取り込みが完了すると、記のようなメッセージが表示されます。

4. 検査依頼書印字手順

4.1. 検査依頼書の印字までの手順



メインメニュー上で、2-1. 健診・問診結果データ入力ボタンを押して、「依頼書印刷」ボタンを押します。

特定健診検査依頼書サンプル

特定健診検査依頼書 検査機関名 <特定健診必須項目> (1)尿糖(2)尿蛋白(3)空腹時血糖(4)ヘモグロビンA1c(5)中性脂肪(6)HDLコレステロール (7)LDLコレステロール(8)GOT(AST)(9)GPT(ALT)(10) γ - GTP <特定債診詳細項目> 健診実施機関名 (11)赤血球数(12)血色素量(13)ヘマトクリット値 医院 <特定健診追加項目> 採血日 (14)尿潜血(15)血清クレアチニン(16)血清尿酸(17)総コレステロール(18)総ビリルビン 2008年07月15日 (19)ALP(20)総蛋白(21)血清フェリチン(22)血清アルブミン 受診券整理番号 生年月日 カナ氏名 性別 備考 昭和50年0月90日 adus finin 女性 備考(詳細)

検査依頼書のサンプルです。

5. HL7 ファイルについて

5.1.HL7ファイル仕様

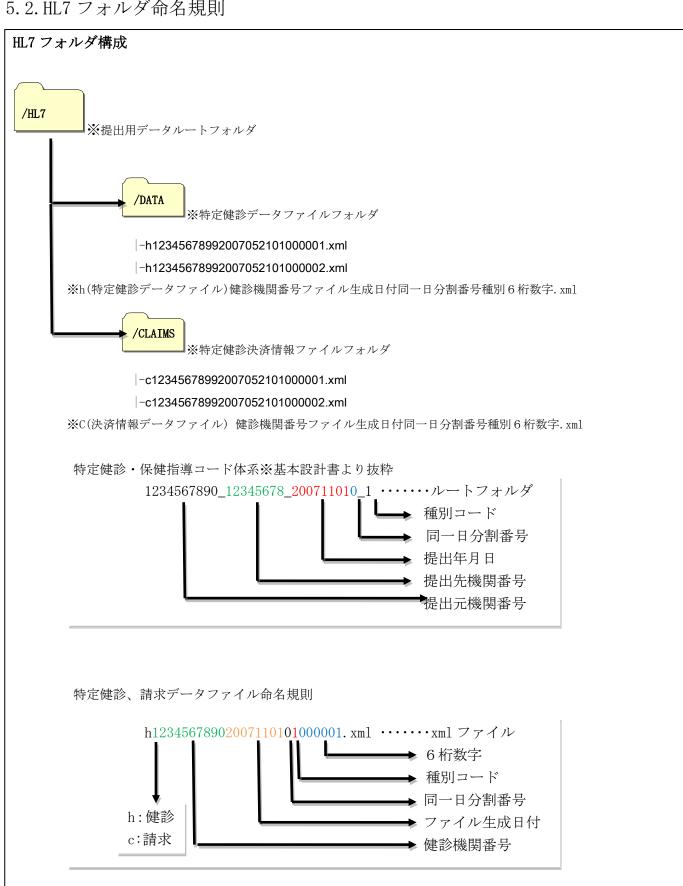
目的:出力済みのHL7ファイルを健診ソフトに取り込みます。

HL7ファイル仕様は「特定健康診査・特定保健指導の電子的な標準様式の仕様に関する資料」に 準拠する事。

特定健診情報ファイル仕様説明書(健診機関から保険者への実績報告用)Version2 http://www.mhlw.go.jp/bunya/shakaihosho/iryouseido01/dl/info02i_01.pdf

注意)バックアップ等の目的で保存したHL7ファイルを手修正するには、XMLに精通している必要があります。

5.2.HL7 フォルダ命名規則

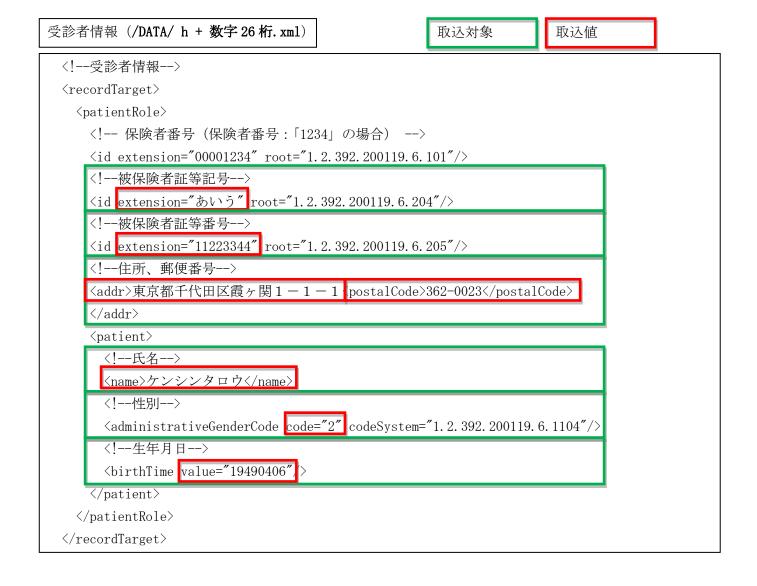


5.3.HL7ファイルデータ詳細

HL7 取り込み実施時、XML ファイルの取り込み対象となる記述箇所を説明します。

例)

/DATA/h + 数字 26 桁. xml は、h11111111112010112201000000. xml のファイル内容を取り込み/CLAIMS/c + 数字 26 桁. xml は、c11111111112010112201000000. xml のファイル内容を取り込み



受診券情報 (/DATA/ c + 数字 26 桁. xml)

```
〈!-- 特定健診受診券情報 -->
<checkupCard>
 <!-- 特定健診受診券整理番号(特定健診受診券整理番号:「1234567890」の場合) -->
 <id root="1.2.392.200119.6.209" extension="12345678901"/>
 <!-- 有効期間(有効期限:平成19年7月31日の場合) -->
 <effectiveTime>
   <high value="20070731" >
 </effectiveTime>
 〈!-- 窓口負担(基本的な健診) (負担区分:「受診者は負担なし」の場合) -->
 <chargeTypeBasic code="1"/>
 <!-- 窓口負担(詳細な健診) (負担区分:「受診者は定額負担」の場合) -->
 <chargeTypeDetail code="2"</pre>
   <!-- 負担金額(1,000円の場合) -->
   <amount value="001000" currency="JPY"/>
 </chargeTypeDetail>
 <!-- 窓口負担(追加健診) (負担区分:「受診者は定率負担」の場合) -->
 <chargeTypeOther code="3">
   <!-- 負担率 (50%の場合) -->
   <rate value="050000" unit="%"/>
 </chargeTypeOther>
</checkupCard>
```

窓口負担種別、窓口負担金額 (/CLAIMS/ c + 数字 26 桁. xml)

```
<!--受診情報-->
<checkupCard>
 〈!-- 窓口負担(基本的な健診)
                         (負担区分:「受診者は負担なし」の場合) -->
 <chargeTypeBasic code="1"/>
 <!-- 窓口負担(詳細な健診) (負担区分:「受診者は定額負担」の場合) -->
 <chargeTypeDetail code="2"</pre>
   <!-- 負担金額 (1,000円の場合) -->
   <amount value="001000" currency="JPY"/>
 </chargeTypeDetail>
 <!-- 窓口負担(追加健診) (負担区分:「受診者は定率負担」の場合) -->
 <chargeTypeOther code="3">
   <!-- 負担率 (50%の場合) -->
   <rate value="050000" unit="%"/>
 </chargeTypeOther>
</checkupCard>
```

決済情報 (/DATA/ c + 数字 26 桁. xml)

```
<!-- 決済情報 -->
<settlement>
 ⟨!-- 請求区分コード (4:基本的な健診+詳細な健診+追加健診項目 の場合) --⟩
 <claimType code="4" >
 〈!-- 委託料単価(個別健診・集団健診)区分(2:集団健診の場合)-->
 <commissionType code="2"/>
 〈!-- 単価(基本的な健診) -->
 <unitPriceBasic>
   <!-- 単価金額(3,000円の場合) -->
   <amount value="3000" currency="JPY"/>
 </unitPriceBasic>
 <!-- 単価(詳細な健診) -->
 <unitPriceDetail>
   <!-- 単価金額 (貧血検査(詳細な健診項目コード:1)の単価が 1,000 円の場合) -->
   <amount value="1000" currency="JPY"/>
   <observation code="1"/>
 </unitPriceDetail>
 <!-- 単価金額 (心電図(詳細な健診項目コード:2)の単価が 1,200円の場合) -->
 <unitPriceDetail>
   <amount value="1200" currency="JPY"/>
   <observation code="2"/>
 </unitPriceDetail>
 〈!-- 単価(追加健診又は人間ドック) -->
 <unitPriceOther>
   <!-- 単価金額 (健診項目コード 12345678901234567、 単価金額 1,400 円の場合) -->
   <amount value="1400" currency="JPY"/>
   <observation code="12345678901234567" codeSystem="1.2.392.200119.6.1005"/>
  </unitPriceOther>
```

単価情報 (/CLAIMS/ c + 数字 26 桁. xml)

```
<!-- 決済情報 -->
<settlement>
 <!-- 請求区分コード (4:基本的な健診+詳細な健診+追加健診項目 の場合) -->
 <claimType code="4"/>
 〈!-- 委託料単価(個別健診・集団健診)区分(2:集団健診の場合)-->
 <commissionType code="2"/>
 <!-- 単価(基本的な健診) -->
 <unitPriceBasic>
   <!-- 単価金額(3,000円の場合) -->
   <amount value="3000" currency="JPY"/>
 </unitPriceBasic>
 <!-- 単価金額 (貧血検査(詳細な健診項目コード:1) の単価が 1,000 円の場合) -->
 <unitPriceDetail>
   <amount value="1000" currency="JPY"/>
   <observation code="1"/>
 </unitPriceDetail>
 <!-- 単価金額 (心電図(詳細な健診項目コード:2)の単価が 1,200円の場合) -->
 <unitPriceDetail>
   <amount value="1200" currency="JPY"/>
   <observation code="2"/>
 </unitPriceDetail>
 <!-- 単価(追加健診又は人間ドック) -->
 <unitPriceOther>
   <!-- 単価金額 (健診項目コード 12345678901234567、 単価金額 1,400円の場合) -->
   <amount value="1400" currency="JPY"/>
   <observation code="12345678901234567" codeSystem="1.2.392.200119.6.1005"/>
 </unitPriceOther>
```

窓口負担金額情報 (/CLAIMS/ c + 数字 26 桁. xml)

```
<!-- 窓口負担金額(基本的な健診)</td>
負担金額 0 円の場合 -->

<paymentForBasic>
<amount value="000000" currency="JPY"/></paymentForBasic>

<!-- 窓口負担金額(詳細な健診)</td>
負担金額1,000 円の場合 -->

<paymentForDetail>
<amount value="001000" currency="JPY"/></paymentForDetail>

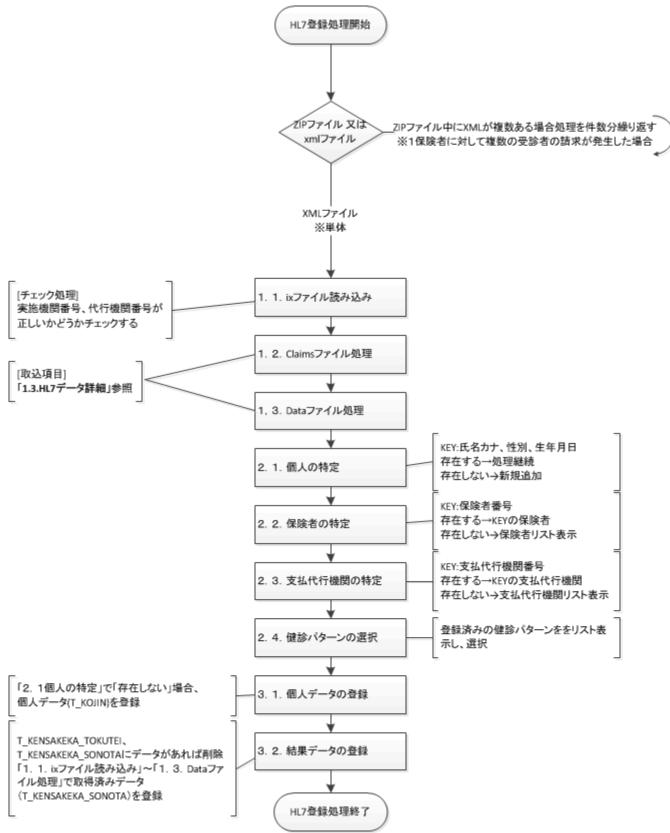
<!-- 窓口負担金額(追加健診又は人間ドック)</td>
負担金額700 円の場合 -->

<paymentForOther>
<amount value="000700" currency="JPY"/></paymentForOther>

<amount value="000700" currency="JPY"/></paymentForOther>
```

6. HL7 データ取り込み処理フロー

HL7 ファイルを読み込む手順のフロー図を下に示します。



7. HL7 データ取り込み操作方法

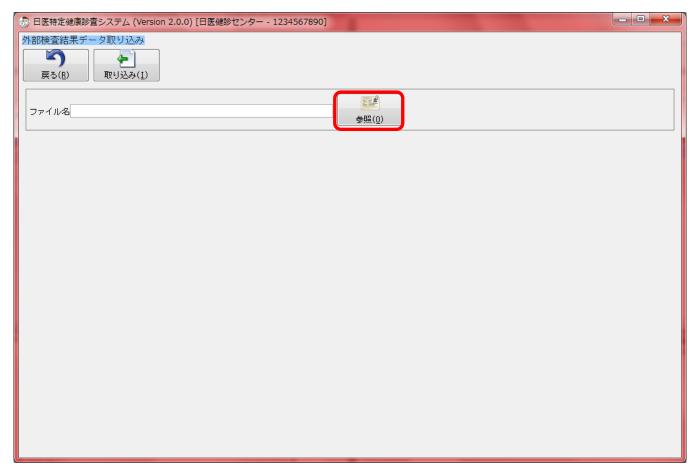
HL7取り込みの手順を説明します。

7.1.メインメニュー

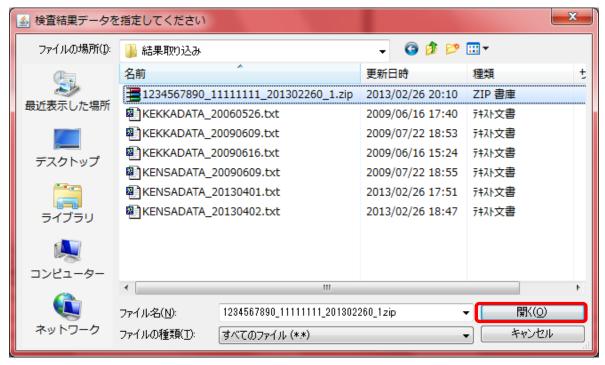


メインメニュー上で、「2-2. 検査データ、HL7ファイル取り込み」ボタンを押します。

7.2. 検査データ、HL7 ファイル取り込み画面

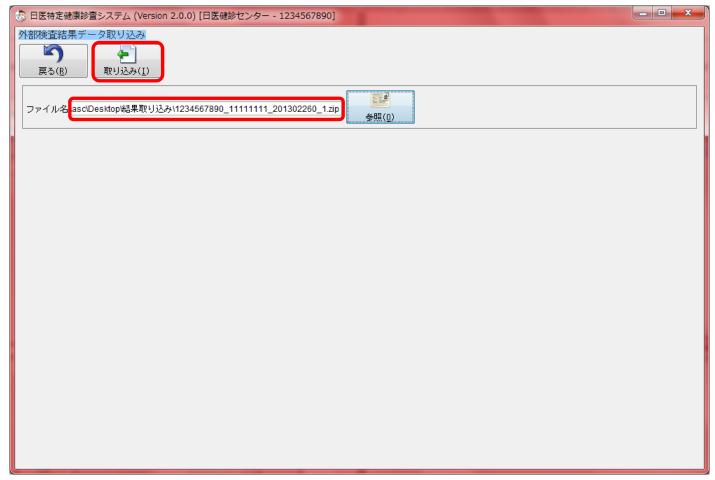


取り込むファイルを「参照」ボタンを押下することにより選択します。



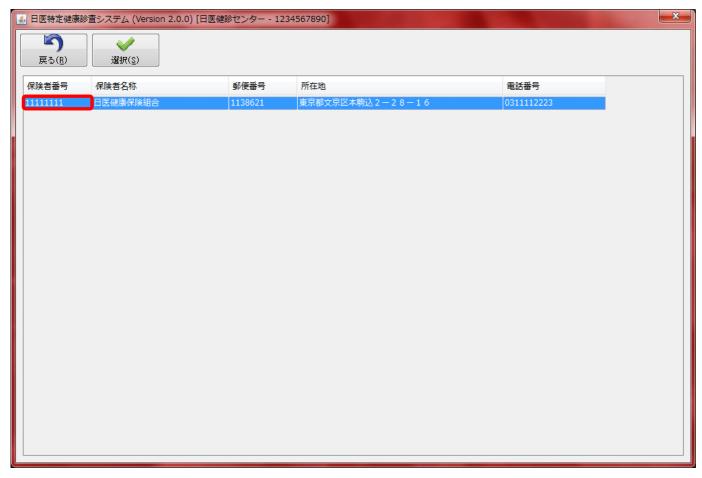
取り込むファイル(zipファイル,xmlファイル)を選択後「開く」ボタンを押します。

7.3. 検査結果データ取り込み画面



ファイル名の欄に選択したファイル名(zip ファイル、xml ファイル)が表示されていることを確認の上、「取り込み」ボタンを押します。

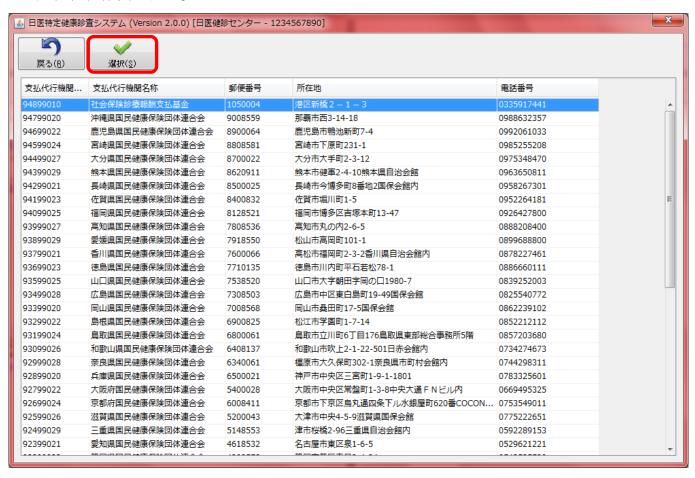
7.4 保険者選択一覧



保険者が存在しない場合、既存の保険者をリスト表示する。

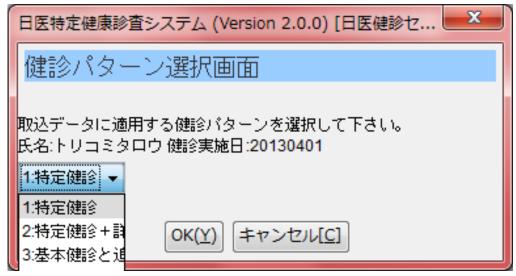
「6.HL7 データ取り込み処理フロー」章の「2.2 保険者の選択」参照

7.5 支払代行機関選択一覧



支払代行機関が存在しない場合、既存の支払代行機関をリスト表示する。 「6.HL7 データ取り込み処理フロー」章の「2.3 支払代行機関の選択」参照

7.6 健診パターン選択一覧



既存に存在する健診パターンをリスト表示する。

「6. HL7 データ取り込み処理フロー」章の「<math>2.4 健診パターンの選択」参照

7.7 メッセージボックス

・正常に HL7 ファイルを取り込んだ場合に表示されるメッセージ



・HL7ファイル取込中にエラーとなり表示されるメッセージ



8. その他注意事項

8.1. zip ファイルを取り込む場合

健診データ zip ファイル(例:1234567890_111111111_201302260_1.zip)を取り込む場合の注意点

- 5件の受診者がいて、そのうちの1件の受診者が取り込めずエラーとなる場合は、
- 5件全てが取り込む事が出来ません。
- 8.2. 取り込みデータに関して

受診者全ての情報を取り込みません。(決済情報等は除外の為、再度日次処理、月次処理が必要) ※詳細は「<u>5.3.HL7 ファイルデータ詳細</u>」を参照。

取り込み後、足りない情報は手動にて登録をお願いします。